TOKYO BAPTIST CHURCH 東京バプテスト教会
Weekend Message
週末メッセージが聞けます http://tokyobaptist.org/sermons/

これが神のやり方-神さまが計画された救いの方法

あなたはあなた自身のものではない　ローマの信徒への手紙 6 章 15 節-23 節

2026 年 10 月 10 日 &11 日
余沢 武　牧師

I.　はじめに

こんにちは。まず IBP(インパクト・ビルディング・プロジェクト)の進捗状況をお伝えします。駐車場に礼拝堂を建設する計画です。皆さん、寛大にご献金くださり感謝いたします。献金目標額は 5 億 820 万円です。現在、5 億 410 万円(99.2%)が集まっています。神を賛美します！このペースで行けば、あと 1-2 か月で目標に達する見込みです。

インフレやその他の関連費用のため、実際の必要額はもう少し高くなると予想されるので、目標額に達した時点で、差額を補うべく予算調整する予定です。余剰が生じた場合は、第2期(教育棟の建設計画)に持ち越します。IBP へ献金される際は「Impact」とある IBP 用の封筒をご使用ください。また、神が引き続き私たちを導いてくださるようお祈りください。

今日はローマの手紙に戻ります。私達は皆、神を創造主として認めず、神に対して罪を犯したことを学びました。しかし、イエスが私たちの罰を担ってくださったと信じることによって、

① 私たちは義と認められ、神との平和が与えられ、神の恵みの内に立ち、栄光の望みを誇ります。
② 私たちは、もはやアダムと同じように死に支配されるのではなく、イエスと同じくされ、イエスと共に命に身を捧げるのです。
③ 罪が増したところには、恵みがさらに満ち溢れます。しかし私たちは、もう罪には支配されません。私たちはイエスの死、埋葬、復活、そして新しい命によって、イエスと一つに結ばれているからです。私たちは罪の支配から解放され、イエスと共に神のために生きているのです。
④ 私たちはもはや律法の下にはなく、恵みの下にいます。ここで質問です。私たちが律法の下にいない、ということは、無法状態や罪に繋がるのではないでしょうか？今日、私たちはこれに対するパウロの答えを見ていきます。お祈りしましょう。

II.　あなたはあなた自身のものではない

(1)　義の奴隷

ローマの信徒への手紙 6 章 15-16 節を開きましょう。こう書かれています。

「15:では、どうなのか。私たちは律法の下ではなく恵みの下にいるのだから、罪を犯そう、ということになるのでしょうか。決してそうではない。16: 知らないのですか。あなたがたは、誰かに奴隷として従えば、その人の奴隷となる。つまり、罪に仕える奴隷となって死に至るか、神に従う奴隷となって義に至るか、どちらかなのです。」

考えてみましょう。
クリスチャンが律法、聖書に背いても裁かれないのなら、従うのをやめないでしょうか？私たちが罪に生き、不道徳な関係を持ち、人を赦さず、陰口をたたき、嘘をつき続けていたら、「心配いらない。私は恵みの下にいるから」と言って、そのまま罪を犯し続けていてもいいのでしょうか。

パウロは「とんでもない！」と言います。そして、私たちを奴隷に例えました。背景を少し説明します。
一世紀当時、ローマ人口の 3 分の 1、あるいはローマのクリスチャンの 70%が奴隷であったと考えられています。ローマの奴隷は、次のような点で独特でした。

- 人種や肌の色とは関係なかった。
- 奴隷達には正当な報酬が支払われることが多く、お金を貯めて自由を買い取ることができた。
- 医師や市の財務官といった重要な職に就く者も多かった。
- 捕虜になったり、奴隷として買われた人もいましたが、食料や住居・教育を得るために、自ら進んで奴隷となることを選ぶ人もたくさんいた。
- それでも奴隷は主人に完全に所有されており、完全に従うことが期待された。

パウロによれば、人間はみな奴隷のようなものです。私たちは誰もが、良い人生を得られるという希望のもとに、「罪への服従」か「神への服従」のいずれか一方に自分の人生を献げているからです。

17 節-18 節「17: しかし、神に感謝すべきことに、あなたがたは、かつては罪の奴隷でしたが、伝えられた教えの基準に心から聞き従って、18: 罪から自由にされ、義の奴隷となったのです。」

パウロは「あなたがたは、かつては罪の奴隷でした」と言っています。私たちは皆、少なくともある期間「罪の奴隷」でいました。私たちは以下のようなものに仕えていたのです：

- 肉の欲：神によって定められた一男女の婚姻関係外の性的情欲（ポルノ、不道徳な関係）、酩酊、薬物、根に持つ気持ち
- 目の欲：金銭、所有物、貪欲
- プライドに満ちた生活：名声、評判、他者からの賛辞

アダムとエバが神の言葉を無視し、自分たちにとってより重要だと信じた禁断の果実を追い求めたように、私たちも神の言葉を無視し、自分たちにとってより重要だと信じて、これらのものを追い求めていました。私たちはみな罪の奴隷なのです。

しかし、あなたは「伝えられた教えの基準に心から聞き従った」のです。そして神は、私たちがこれまで学んできた「教えの基準」に私たちを委ねてくださいました。

私たちは皆罪を犯しましたが、イエスが代わりに罰を受けてくださいました。それを信じることによって、私たちは義と認められます。私たちはイエスの十字架の死において共に死に、共に葬られ、イエスの復活において共に復活させられ、今やイエスと共に新しい命を生きています。私たちが神と、神の御言葉、御心に従うことができるよう、新約聖書の使徒たちの教えによって、イエスが助けてくださいます。

神は、この「教えの基準」「教えの型」「教えの刻印」に私たちを委ねてくださいました。マーティン・ロイドジョンズ博士は次のように説明します。

金属加工職人が「鋳型」に溶けた金属を流し込んでいる様子を思い浮かべてください。金属は溶けているため、型の形になります。職人が冷えた金属を取り出すと、それは鋳型と全く同じ形になっています。

私たちがイエスを受け入れた時、神は私たちを罪の型から取り出し、私たちをイエスに似た者とするために、この新しい型、新しい教えの基準―福音と新約聖書の使徒たちの教え―の中に注ぎ込みました。神は、私たちが神の姿を映し出し、完全になるまで、私たちをその中に置かれます。

これが実際に私たちの中で起こっていると、どうして分かるでしょうか。パウロは言いました。私たちは「教えの基準（福音と使徒たちの教え）に心から聞き従った」のです。私たちは心からそれに従いたいと望むようになるので、それが分かります。 私たちは「罪から自由にされ」、「義の奴隷となった」のです。

これらがすべて過去形（従った、なった）であることに注目してください。これらはすべて、私たちがイエスを受け入れた瞬間に起こったことです。

イエスを受け入れる時、最初は単に罪の赦しを受け取るだけだと考える人がいます。そして教えへの服従は後で、服従するよう導かれた時にすればよいという考えです。そうではありません。もしそうなら、「罪を犯し続けてよいか」という問いへの答えは「服従するよう導かれるまではいい」ということになってしまいます。

しかし、パウロは「とんでもない！」と言います。なぜなら、

- 私たちはすでに「罪から自由にされた」からです。これは、私たちが罪深くないとか、もう絶対に罪を犯さないという意味ではありません。しかし、私たちがもはや罪に支配されていないという意味です。

  私たちは、ポルノ・不道徳・酩酊・怒り・陰口・嘘など、それが何であれ、罪を罪として認識し、それを行うことを憎み、それをやめるために必要なことを行い、それと戦うのを助けてくださいと神にお願いするようになります。戦いは続くかもしれませんが、罪が私たちを支配することはありません。私たちは「罪から自由にされた」のです。

- 私たちは「義の奴隷となりました」。神は、全てのことにおいて神と神の御言葉、神の御心に従いたいという願いを私たちに与えてくださいました。

（2） 結果

19 節「あなたがたの肉の弱さを考慮して、私は分かりやすい物言いをしています。かつて、五体を汚れと不法の奴隷として献げて不法に陥ったように、今は、五体を義の奴隷として献げて聖なる者となりなさい。」

パウロによれば、どちらの奴隷状態も静的ではありません。どちらも進行性なのです。

私が幼い頃、両親は私達が食べるものに気を配っていました。私たちは体に良いものを食べていました。両親は私達にコーヒーを飲ませず、コーラはほんの少しだけしか許さず、屋台の食べ物はたまにしか食べさせてくれませんでした。でも大きくなると、私はコーラもコーヒーも沢山飲み、あらゆるジャンクフードを食べるようになりました。

それは年々エスカレートし、ついに私の体は耐え切れなくなり、高血圧、高コレステローになり、消化不良を起こすようになりました。そこで私は、炭酸やコーヒー、ジャンクフードの量を減らしました。そして年々、より健康な食事をとるようになっています。

同じ様に、私たちの罪も進行性です。最初は、私たちは比較的無垢です。しかし一度罪を犯すと、再び罪を犯すことが容易になります。すぐに、もっともっと欲しくなります。最初は恥ずかしく感じていたものが、普通の習慣となり、やがては自分の権利であると主張するようになるのです。そして私たちは奴隷となるのです。性的な妄想を抱いたり、ポルノを見た時、最初は恥ずかしく感じます。でもポルノを見るたびに、それが普通の習慣になります。やがてさらに多くを欲するようになります。そして不道徳な関係を持つに至ることもあるかもしれません。そして、それが自分の権利であると主張するのです。あるいは、何かに頭にきた時、最初は自分の中に留めておきます。次に少しの罪悪感を抱きながら一人の人に話します。やがて皆に話すようになり、それが自分の権利だと主張するようになります。

しかし今や、私たちは義の奴隷となりました。まず不道徳な関係を断ち切りたくなります。次にポルノを完全にやめたいと思うようになります。そして自分の心を常に清く聖なる思いの内に保ち、常に神を喜ばせたいと望むようになります。陰口を言うと最初は罪悪感を覚えます。次に陰口を言いたくなった時には、それを自分の中に留め、その人の良いことだけを言うように決意します。そして自分の心が常に愛と恵みに満ちているように望むようになります。私たちは、今や「義の奴隷」です。私たちは進行形で、ますますイエスの姿に近づいていきます。結果として、「聖なる者となる（聖化）」のです。

20 節-23 節「20: あなたがたは、罪の奴隷であったときは、義に対しては自由の身でした。21: では、その時、どんな実りがありましたか。あなたがたが今では恥とするものです。その行き着くところは死です。22: しかし、今や罪から自由にされて神の奴隷となり、聖なる者となるための実を結んでいます。その行き着くところは永遠の命です。23: 罪の支払う報酬は死です。しかし、神の賜物は、私たちの主キリスト・イエスにある永遠の命なのです。」

パウロによれば、これらが 2 つの奴隷の違いです:

① 「罪の奴隷」であるとき、私たちは「義」の支配から自由です。神が望まれることではなく、自分が望むことが中心です。その結ぶ実は「死」です。私達は神との交わりを持つことができません。

② 「義の奴隷」であるとき、私達は「罪」の支配から自由です。その結ぶ実は「聖化と永遠の命」です。私達は神の臨在の内にとどまり、神から必要なものを受け取り、神に導かれ、日々神の性質を与えられます。そしていつか、神の永遠の臨在に入ります。

二人の人が一緒に育ち、同じ教会に通い、一人はイエスを受け入れ、もう一人は受け入れなかったとします。二人は人生で同じようなことに苦しみ、自分達の人生が似ていると思うかもしれません。

しかし、「義の奴隷」も「罪の奴隷」も進行性なので、10～20 年後に再会したら、自分達がまったく違っていることに気付くでしょう。一人は神と神の御言葉・御心に従うためだけに生きており、もう一人は自分自身と自分の考え・自分の意志に従って生きています。

あなたは「義の奴隷」ですか？それとも「罪の奴隷」ですか？私たちはみな、どちらか一方の奴隷です。あなたが「罪の奴隷」なら、今日イエスを受けれることによって「義の奴隷」となることができます。今日、そうしましょう。

クリスチャンのみなさん。私たちは「義の奴隷」です。罪を犯し続けましょうか？いいえ、とんでもない！

指定のない限り聖書は協会共同訳を使用しています。
聖書 協会共同訳: ©日本聖書協会
Japan Bible Society, Tokyo 2018

キリストのことをもっと知りたい
洗礼を受けたいという方はこちら
メール：cc@tokyobaptist.org
もしくは：https://t-b-c.us/cc

TBC Life 申込み
（毎週届くメールニュース）
http://t-b-c.us/tbclife

スモールグループ参加申込み

http://t-b-c.us/sgsu

オンライン献金

http://t-b-c.us/give

SG レッスンの PDF

https://gotbc.org/sg4126jp

TBC カレンダー
（TBC のスケジュールが確認できます）
https://tokyobaptist.org/calendar

★クラス 210
スモールグループについて知ろう！
10 月 18(日)1:00pm – 5:00pm
場所: ランゲホール(B1)
参加条件: どなたでも

★クラス 401
人生の使命を発見する
10 月 25 日(日)1:00pm – 5:00pm
場所: ランゲホール(B1)
参加条件: クラス 301 まで修了した、
TBCメンバーの方

全クラスの申し込み：
https://t-b-c.us/classes

奉仕者募集中！

1.日本語訳レイアウト&印刷

（女性 2 名募集）

英語のスキルは必要ありません。

・月 1 回、土曜日 16 時に TBC にて作業します。
今見ているこの紙を作成&印刷してもらいます。
ひな形があるので翻訳された原稿をコピーして貼り付け整え、印刷するだけの簡単な作業です。

*スキル：MS Word の操作ができる方。
*TBC の教会員であることが必須です。

2.礼拝メッセージ翻訳

・1 ケ月半～2ケ月に 1 度、自宅でできます。
スケジュールは都合に合わせて選べます。
英語と日本語が出来る方

連絡先：hiromik@tokyobaptist.org